

入場
無料

犯罪被害を受けた方が 適切な支援を 受けることを願って

ふじみ野市犯罪被害者等支援条例啓発イベント

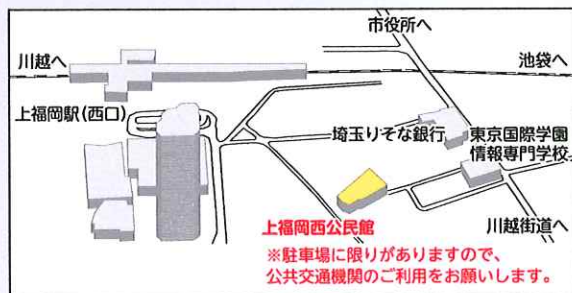


ゼロからの風

日時 令和 6 年 12 月 1 日(日)

正午～午後2時50分
(午前11時30分開場)

場所 上福岡西公民館地下ホール



【第1部】講演

①あなたに知ってほしいこと
～犯罪被害にあうということ～

公益社団法人 埼玉犯罪被害者援助センター 犯罪被害相談員

②ふじみ野市の犯罪被害者支援

【第2部】映画「0 (ゼロ) からの風」

飲酒運転の暴走車にはねられ、突然奪われた息子の生命。母親の深遠なる愛が法律を変えた、実話に基づく感動のストーリー。

【出演】田中好子、杉浦太陽、豊原功補、袴田吉彦、田口トモロヲ ほか

定員▶100人(申込順)

申込方法▶11月5日(火)～26日(火)に申し込みフォームまたは窓口か電話(平日午前8時30分～午後5時15分)で申し込む

市民総合相談室(TEL)049・262・9025)

▼お申し込みはこちら



主催 ふじみ野市

母はできるなら
君の19才からの人生を代わりに生きたい

ゼロからの風

交通事故によって突然奪われた最愛の人。軽すぎる刑法と厳しい社会の現実にも屈せず、法律を変えた一人の母親がいました。

『こんなにも大きな存在が家族や友人の前から突然に消える。それがどんなに悲しくて辛いことか……』
母親の愛情、人間の可能性、生命の尊さ……。

今この瞬間を、「日常」というかけがえのない幸せを、大切にしたい。



「零って名前の意味、説明しただらう。

ゼロとは無限大の可能性

最愛の夫に先立たれ、一人息子の零と幸せに暮らす圭子。お互いを「圭子さん」「零君」と呼び合い、まるで恋人同士のような二人に、突然、悲劇が起こる。大学に入学したばかりの零が飲酒運転の車にはねられたのだ。愛する息子のあまりにも突然過ぎる死…。圭子は零の死を受け止められない日々を過ごす。



「決めたよ、零君のために闘うんだ」

零を奪った加害者は飲酒運転かつ無免許、再犯だったにも関わらずたった数年の懲役という判決だった。あまりにも軽い交通犯罪の刑罰…。「未来ある若者の命を奪っておいて、数年で社会復帰できるなんて…なぜ？」主子は刑法の厳罰化に向けて立ち上がる。自分と同じ悲しみを背負う人を一人でも増やさないために、零の生命を繋げていくために一。そして、主子は「零君の分も生きるんだ」と誓い、世の中に、ひとつひとつ奇跡を起こしていく。

田中好子 杉浦太陽 豊原功補 袴田吉彦 田口トモロヲ
佐藤仁美 菅原大吉 中島ひろ子 金ヶ江悦子 多崎オリエ 佐渡山順久

企画・監修：塩屋 俊 | 脚本：江良 至 | 音楽：寺田志保 | 主題曲：「0(ゼロ)からの風」
撮影監督：岡田賢三 (J.S.C) | 照明：鈴木賢一 | 録音・整音：林 基雄 | 編集：坂東直哉
プロデューサー：土屋哲男 | Coプロデューサー：矢橋とし江 | 曽我鴻寿美 | ラインプロデューサー：赤井勝久
製作・配給：ウィル・ドッグ | 宣伝：エイキッド

©「0(ゼロ)からの風」製作上映実行委員会
国土交通省 後援/2007年早稲田大学創立125周年

※「0(ゼロ)からの風」は、企画・主旨にご賛同いただきました法人・個人の皆様の寄付・協賛により制作されています。

[illegible]

a Toshi Shioya Film